

近畿建築士会協議会 まちづくり部会 2018年度まちづくりセミナー

「大阪長屋の魅力とまちのリノベーションを学ぶ」

近畿建築士協議会は、平成30年11月10日にまちづくり5部会会議の開催と同時に、会員がホットなまちづくりを学び・交流する目的で、大阪市北区豊崎1丁目の豊崎長屋等においてセミナーを開催した。今年度の企画・運営担当は大阪士会で、その内容は、大阪長屋の再生と活用に関わる3人の専門家による講演会（10日開催）と大阪長屋の魅力を発信するオープンハウスイベント〈オープンナガヤ大阪〉の見学（大阪市内外42会場等、10日・11日の両日開催）を組み合わせたものであった。講演会には31名の近畿建築士の参加者があり、長屋の魅力と長屋の再生、まちのリノベーション等について3人の講師による講義を聴講するとともに、街にでて多彩なナガヤ暮らしを見聞きすることができた。

講演会後は、近くの飲食店（石窯のある長屋）で近畿建築士同士の情報交換と交流が図れ、有意義なひとときとなった。

■大阪長屋について

大阪型近代長屋とは、明治19年「大阪府長屋建築規則」や明治42年「大阪府建築取締規制」といった大阪府特有の法制度の下で建設された長屋を指し、主な特徴は「道路と通路を区別して道路に面するものを表家、表家でないものをすべて裏家とし、道路・通路に沿う建造物は道路との間に一尺五寸以上距離をとること」「住戸の天井高は七尺以上」「長屋の間には三尺以上の距離をとること、裏家には通路を設け二方向以上に道路または通路に接続させること、通路の幅は九尺以上であること」となっている。大正後期から昭和の一ケタ代には門構え、塀、前栽、二階座敷と縁側を持つ邸宅風の長屋や、前庭に洋館の応接間を下屋として突き出した和洋折衷型の長屋、大壁の洋風長屋、銅板の箱軒を持つ長屋など、多様で豊かな長屋が建設された。その後戦災により、大阪市域の中心は焼け野原になったが、環状線外側の北、東、南の長屋地域が残り、オープンナガヤの会場となっている長屋は概ねそれらの地域に散在している。（大阪市立大学「大阪長屋の概要」より抜粋）



■内 容

※大阪市内のオープン長屋を自由見学の後、

16:00～ 近畿建築士会協議会のまちづくり活動5部会会議

16:30～ 豊崎長屋主屋にて講演会

*講演1「大阪ナガヤリノベーション～大阪市大モデル～」

講師：大阪市立大学大学院 准教授 小池 志保子氏

〈市大モデル〉と呼ばれている、構造専門家による限界耐力計算による耐震補強をベースに「伝統の尊重」「素材の吟味」による改修、そして「暮らす場所としての長屋の再生」をキーコンセプトとした長屋の耐震補強と改修の考え方について実例をもとにスライドで解説。

* 講演2「大阪ナガヤリノベーション～Re: Toyosaki～」

講師；coil 松村一輝建築設計事務所 主宰 松村 一輝氏

豊崎長屋(敷地 10 坪、延床 20 坪)を、自宅兼事務所にリノベーションした事例を解説。

- ・玄関ホールを1階床面積の1/3にすることで入った瞬間「広い」と感じさせる。
- ・耐震壁を黒板にして、イラストレーターにイラストを描いてもらい、玄関に入った瞬間の印象を強めた。
- ・靴や衣服を見せる収納とし、インテリアとして活かした。
- ・棚や手摺などに元の建具などを再利用した。
- ・・・など、設計上、様々な工夫を凝らした。

* 講演3「SAORI 豊崎における福祉」

講師；SAORI 豊崎長屋 金野 哲哉氏

豊崎長屋の空間を活かして、「さをり織り」(城 みさ氏が普及させた機織りもの)の教室を行なっている事例を解説。ダウン症、自閉症など違った障害を持つ人が教師となって、さをり織りを教えている。長屋は、バリアフリーに配慮する一方、長屋のサイズや木という素材が、さをり織りを教える側にも、教えられる人にとっても、とても居心地の良いものとなっている。



■参加者の声

- ・このような取り組みのお話を聞くたびに、同じような取り組みをしている施行者として、今残されているものの有効な利活用を手助けるために引き続き頑張ろうと思いました。
- ・長屋に対する考え方等を聞いたのでよかったです。
- ・企画(人選)が良かった。
- ・Re:Toyosakiの松村さんの話が良かった。インテリアに無駄がない。さをりの説明、デザインも良かった。
- ・建築家が住んでいるのが良い。
- ・建築家が自分の自宅を改修した話が良かった。設計者と住まい手、両者の評価が聞ける。
- ・Re:Toyosakiの講演を聞いて、翌日に見学したので、講演で理解したことを体感でき深まった。
- ・有意義だった。楽しかった。
- ・足が悪いので、徒歩以外の手軽な移動手段があればありがたいです。
- ・これからも続けて頂きたいです。建築関係ではない友達もこういうのが好きです。